

医療法人社団

望クリニック

東京都豊島区雑司が谷2-4-1

TEL.03-3986-7889 FAX.03-3986-8041

http://www.nozomi-clinic-japan.com/

対談 院長

住田 憲是

インタビュアー

萩原 流行

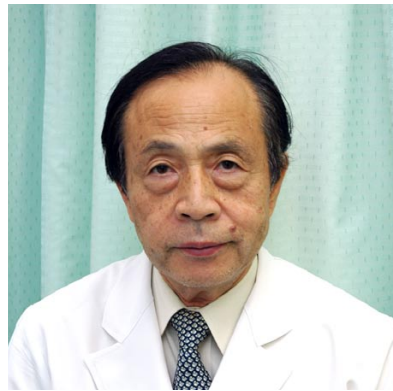
東邦大学医学部客員講師 埼玉医科大学客員講師
整形外科学会認定医 AKA学会指導医

[俳優]



INTERVIEW
KAZUYOSHI SUMITA × NAGARE HAGIWARA

関節の動きを良くする『AKA-博田法』で、整形外科的痛みの九割は改善します



萩原 望クリニックさんでは『AKA-博田法』(以下、『AKA』)という専門的な手技療法で治りにくい整形外科の痛みやシビレ等の治療に取り組み、常に患者さんの予約でいっぱいになるほどの評判だと伺っています。

住田 私が『AKA』を始めてから二十五年が経ちます。これまで手術や注射をせずに三万人以上の、腰痛、肩凝り、首痛を始め、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、腰椎スベリ症、変形性関節症等と診断された痛みやシビレに悩む様々な患者さんを治療し、多くの方に喜ばれてきました。

萩原 『AKA』とはどのような治療法なのでしょうか。
住田 通常、整形外科ではレントゲンやMRIに写る「狭窄」「ヘルニア」「スベリ」「変形」といった異常を症状の原因とし、それにより神経が刺激されたり、軟骨が擦り減って炎症を起こしたりすることで、「痛み」「シビレ」「コリ」等の症状が起これると考えてきました。しかし実際には「痛みがあるのに画像に異常がない」「痛みがないのに画像に異常がある」というように、異常と症状は一致しないことが多いのです。関節の研究が進

んだことでこういった整形外科的な症状は神経の刺激や炎症によることは少なく、多くは関節が滑らかに動かないことが原因で起これることが分かってきました。関節が滑らかに動かないことを関節機能障害といいます。中でも骨盤後方に位置し、上半身の重さが掛かる仙腸関節は機能障害を起しやすいう構造をしています。関節機能障害が起これると、関節反射という特殊な反射が起これり様々な部位に筋肉の異常な緊張や「痛み」「シビレ」「コリ」等を引き起こします。『AKA』は術者の手で仙腸関節を中心に各関節の機能障害を治療します。これによっていろんな症状が改善していきます。

萩原 通常の整形外科の治療とは全くアプローチが違いますね。
住田 当クリニックの患者さんは「他の医療機関へ行っても、民間療法を試しても駄目だった」「手術が必要と言われた」「手術しても症状が続く」という方が大半ですが、『AKA』で関節機能障害を治療すると、症状が改善し手術が不要になることも多いのです。つまりレントゲンやMRIによる異常は痛みやシビレの原因ではなく、関節機能障害が本当の原因であったということです。この場合、手術では改善が期待できません。手術の前に『AKA』を受診することが大切なのです。

萩原 『AKA』は治療だけでなく、症状の本当の原因を見極める上でも重要なのですね。確かに原因ではないところを治療しても良くなるわけではないですよね。私も長年腰痛に悩まされているのですが、ぜひ『AKA』を体験させて下さい。
住田 分かりました。『AKA』では整体などとは違い軽い力で関節を滑らかに動くように治療します。(治療後)萩原さんは関節の動きが悪かったので、治療をして動きを良くしました。身体がとて楽になったでしょう。
萩原 本当だ！身体が軽くなって、腰の痛みもほとんどありません。触られた程度にしか感じなかったのにこんなに楽になるとは驚きです。
住田 関節を二ミリくらい動かしたのですよ。楽になったのは、痛みの原因が関節機能障害であったという証拠です。脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、腰椎スベリ症、変形性関節症と診断されても、本当の原因は関節機能障害だったということが非常に多いのです。そのため手術が必要と言われても『AKA』で良くなる方がたくさんいるのです。萩原さんのように関節の動きが悪いだけなら一〜二回の治療で改善できますが、関節が炎症を起こしている場合は、月一〜二回の治療を三カ月〜半年掛けて続けることをオススメしています。

① INFORMATION

萩原氏も大絶賛！『AKA-博田法』で関節の動きを正常化



診療時間 8:30~12:30, 14:30~17:30
休診日 日曜・月曜 ※完全予約制・自費診療
※初診時には、初診料1万1,025円+治療費9,450円=2万475円が掛かります。